

令和6年度第1回家庭的保育者現任研修申込要領

1 目的

「職員の資質向上・人材確保等研修事業の実施について」（平成27年5月21日雇児発0521第19号厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知）（以下「国通知」という。）に基づき、現任家庭的保育者を対象にその資質の向上を図るため、家庭的保育に必要な保育の知識や技術の習得を目的として研修を行います。

※ 「Zoom」を使用してのオンライン配信で実施しています。

2 研修対象者

都内に勤務する現任家庭的保育者

3 研修実施主体

東京都

※ 公益財団法人東京都福祉保健財団（以下、「財団」という。）が、東京都より委託を受けて実施します。

4 研修カリキュラム

「別表1」のとおり

5 研修日程

「別表2」のとおり。

6 参加費用

研修への参加費用は無料です。ただし、オンライン配信を視聴するための環境整備及び会場への往復の交通費及び昼食代は、自己負担とします。

7 受講申込みについて

(1) 受講申込書に必要事項をご記入の上、当財団あてFAXまたは郵送にてご提出ください。

申込受付後（財団に申込書が到着し、申込内容を確認した後）、「保育人材育成研修オンライン受付システム（以下「オンライン受付システム」という。）」から、受講申込書に記載のメールアドレスあてに申込完了メールが届きます。

※申込完了メールは修了証の発行まで使用しますので大切に保存してください。

(2) オンライン配信を視聴できる環境がない方については、オンライン配信会場（23区内を予定）にお越しただいで受講することは可能です。希望される方は受講申込書の該当欄に「○」を入力してください。ただし、配信会場の都合により若干名といたします。

8 提出期限及び提出先

(1) 提出期限

令和6年4月24日(水曜日) 必着

※ 提出方法は、「郵送」(当日必着)または「FAX」(17:00 必着)とします。

FAX を送る際は、必ず番号をご確認いただき、送信後にご連絡をお願いします。

また、送信日時を必ずお控えください。

(2) 提出先

公益財団法人東京都福祉保健財団 人材養成部 福祉人材養成室 保育人材育成研修担当
〒163-0719

東京都新宿区西新宿 2-7-1 新宿第一生命ビルディング 19 階

電話：03-3344-8522 FAX：03-3344-7281

月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:30

9 受講者の決定

区市町村の推薦による受講申込者を財団から東京都に報告し、研修主催者である東京都が、受講者を決定します。東京都による受講決定後、令和6年5月下旬頃に「オンライン受付システム」から決定状況が確認できます。申込完了メールに記載のURLからシステムにログインして受講決定通知及び受講の手引きをご確認ください。

申込状況により、受講できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

10 修了証書の発行について

研修の終了後、修了したことを証明する研修修了証書を研修実施者(財団)が交付します。修了証書は、「オンライン受付システム」にて発行いたします。

遅刻・早退・離席等があった場合は、修了証書の交付はできませんので、あらかじめご了承ください。

なお、オンライン研修では、Zoom へのログイン時間・ログアウト時間により出席確認をいたします。

10 その他

- (1) 5 ページからの<研修受講の流れ>及び<オンライン講義受講で推奨するシステム要件>を必ずお読みいただき、事前に受講環境をご確認ください。
- (2) オンライン研修では、受講者側のカメラをオンにした状態で、出席確認をさせていただきます。そのため、講義中は、受講者の情報(受講番号と氏名(名字カタカナ)・映像)が共有されることにご同意の上、ご受講をお願いいたします。
- (3) 台風等の自然災害等の影響により、やむを得ず研修を中止する場合があります。

別表1 研修カリキュラム

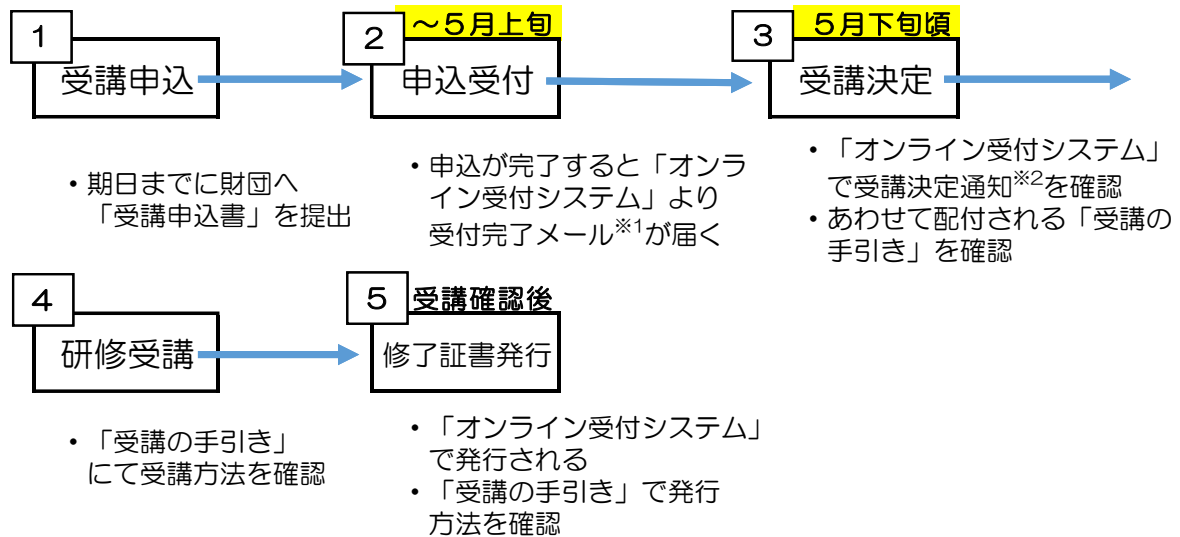
科目	内容	時間
最近の児童家庭福祉行政	最近の児童家庭福祉行政、最近の保育行政等	60分
家庭的保育の運営・管理	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所保育指針の内容や児童の保育と保護者支援を担う保育士（家庭的保育者）の役割と責務、保育相談支援や地域子育て支援等を含む保育の社会的意義など、保育を巡る現代的課題について理解を深める 1 保育の意義 2 保育所保育指針における保育の基本 3 保育の目標と方法 4 新保育所保育指針における保育の基本 5 「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」・「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準」の遵守 	120分
子ども（3歳未満児）の心身の発達と保育	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の発達課題や初期経験の重要性等、保育の実際において役立つような知識を習得する（3歳未満児に限定） 1 初期経験の重要性 2 子どもの発達と保育実践 3 生活や遊びを通じた学びの過程 4 保育における発達援助 	180分
子ども（3歳未満児）の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の心身の健康と安全に係る基本的知識と保育実践に係る児童の疾病予防、児童の健康増進を図る保健活動の意義、衛生管理、児童の身体面・心の健康についての理解 1 子どもの健康と保健の意義 2 子どもの発育・発達と保健 3 子どもの疾病と保育 4 子どもの精神保健 	180分
子ども（3歳未満児）の栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ・小児栄養の基本的理論(保育の実際との関連において実践的な知識・理解についても留意すること。) 1 子どもの健康と食生活の意義 2 栄養に関する基本的知識 3 子どもの発育・発達と食生活 4 食育の基本と内容 5 家庭や家庭的保育における食事と栄養 6 ミルクの作り方・与え方 7 栄養のバランスを考えた幼児期の食事作りのポイント 8 離乳食の与え方 9 お弁当の管理方法 10 おやつについて 11 食物アレルギー 	180分
子ども（3歳未満児）の安全と環境	<ul style="list-style-type: none"> ・保育における環境の環境及び衛生管理並びに安全管理について理解 ・児童の事故等の予防や適切な対応について 1 環境及び衛生管理並びに安全管理 2 健康及び安全の実施体制 3 保健活動の計画及び評価 	180分
保護者理解と対応	<ul style="list-style-type: none"> 1 家庭的保育における保護者との関わりと対応 2 家庭的保育における保護者への対応 3 子育て支援における保護者への相談・助言の原則 4 保護者への対応～事例を通して考える～ 	180分

別表2 研修日程

	日程	時間	時間 (h)	研修科目	講師 ※敬称略		実施方法
1 日 目	6月16日(日)	9:20~9:30		開講式	(公財)東京都福祉保健財団		オンライン 配信
		9:30~12:30	3	子ども(3歳未満児)の栄養管理	太田 百合子	東洋大学福祉社会デザイン 学部 非常勤講師	
		13:30~16:30	3	子ども(3歳未満児)の健康管理	藤井 祐子	全国保育園保健師看護師連 絡会 理事	
2 日 目	6月22日(土)	9:30~12:30	3	子ども(3歳未満児)の心身の発達 と保育	林 浩子	国立音楽大学音楽学部音楽 文化教育学科 教授	
		13:30~15:30	2	家庭的保育の運営・管理	福川 須美	NPO法人家庭的保育全国連 絡協議会 理事	
		15:40~16:40	1	最近の児童家庭福祉行政	東京都福祉局子供・子育て支援部 保育支援課		
3 日 目	7月6日(土)	9:30~12:30	3	子ども(3歳未満児)の安全と環境	藤城 富美子	全国保育園保健師看護師連 絡会 理事	
		13:30~16:30	3	保護者理解と対応	上村 康子	大阪教育福祉専門学校 特 別任用教員	

※ 研修時間は前後することがございます。

＜ 研修受講の流れ ＞



※1 申込完了メールは修了証の発行まで使用しますので大切に保存してください。

また、5月上旬を過ぎても申込完了メールが届かない場合は事務局まで必ずご連絡ください。

※2 受講決定通知では、①受講決定の有無 ②Zoom ID 及びパスコード ③留意事項 を確認してください。

＜ オンライン講義受講で推奨するシステム要件 ＞

オンライン講義は、「Zoom」を使用して実施します。受講手順については、受講決定通知と一緒にオンライン視聴ガイドを配布しますので、そちらをご確認ください。

機器やネットワーク環境については、下記をご参照のうえ、受講当日までに準備をお願いします。

1 システム要件等

- ・ インターネット接続：有線または無線ブロードバンド（4G または 5G/LTE）
- ・ スピーカーとマイク：内蔵、USB プラグイン、またはワイヤレス Bluetooth
- ・ ウェブカメラまたは HD ウェブカメラ：内蔵または USB プラグイン
- ・ Zoom アプリ

注意事項

①	講義中は、受講状況を画面で確認いたします。一部の科目では、講義中にグループワークや質疑応答等を実施します。受講の際にはカメラ機能・マイク機能をご用意ください。
②	スマートフォンの場合は、事前に Zoom アプリのダウンロードが必要です。パソコンの場合は、アプリを使用せず、ブラウザでの受講も可能ですが接続が不安定・Zoom の一部機能に対応できない可能性がありますので アプリの使用を推奨 します。 ※ Zoom アプリのダウンロードはこちら → https://zoom.us/download (Zoom ダウンロードセンター)

③	タブレットやスマートフォンは処理能力が劣り円滑にご受講いただけられない可能性があります。なるべくパソコンでの受講をお勧めします。パソコン以外のデバイス（端末）で受講される場合の不具合のお問合せは原則対応できません。
---	---

2 サポートされるオペレーティングシステム（OS）等

【パソコン】	【タブレット及びモバイルデバイス】
macOS X と macOS X (10.10) 以降 Windows 8 (8.1) 以降 Ubuntu 12.04 またはそれ以降 Mint 17.1 またはそれ以降 Red Hat Enterprise Linux 6.4 またはそれ以降 など	Win 8.1 以降の Surface PRO 2 以降 iOS と Android デバイス BlackBerry デバイス ※「Zoom アプリ」のダウンロードが必要です。

3 サポートされるブラウザ（Zoom アプリがダウンロードできない場合）

- Windows : Edge 12+, Firefox 27+, Chrome 30+
- Mac : Safari 7+, Firefox 27+, Chrome 30+
- Linux : Firefox 27+, Chrome 30+

4 プロセッサおよび RAM の要件

最低		推奨
プロセッサ	シングルコア 1Ghz 以上	デュアルコア 2Ghz 以上 (i3/i5/i7 または AMD と同等)
R A M	該当なし	4 GB

注意：Linux は、OpenGL 2.0 以上をサポートできるプロセッサまたはグラフィックスカードを必要とします。

5 帯域幅・通信料の目安

オンライン講義で使用する帯域幅は、視聴者のネットワーク環境に応じて自動的に調整されますが、通信環境により音声・画像の質が影響します。できる限り有線 LAN を準備してください。

スマートフォンを使って視聴する場合、2 時間分の通信量は 1.2GB 程度になります。Wi-Fi 環境下での視聴をお勧めします。

6 講義で使用する資料のダウンロードについて

研修資料は、各研修日のおおむね 5 日前頃までに東京都福祉保健財団のホームページにアップいたしますので、研修当日までに各自でダウンロードをお願いします。なるべく印刷してお手元にご用意ください。なお、パワーポイントのスライドはオンライン配信画面に表示する予定です。

詳細は、受講決定時に配付する「受講の手引き」をご確認ください。

7 受講環境について

一部の科目では講義中にグループワークを実施いたします。グループワーク中は、グループ内の受講者の映像や音声共有されます。受講環境によっては、周囲の音が入ってしまいグループワークを円滑に進行できない場合がございますので、会議室等のなるべく静かな環境での受講をお願いします。やむを得ず職員室や保育室内で受講される場合、音声共有されることにご注意いただくとともに、マイク機能付きのイヤホン・ヘッドセット等のご準備をお願いいたします。